長谷工コーポレーション
ホームページへ

２０１０年4月１日

入社式社長挨拶

株式会社 長谷工コーポレーション
代表取締役社長　　大栗　育夫

新入社員の皆さん、入社おめでとうございます。

当社をとり巻く環境は、依然として厳しい状況ですが、厳しさは成長の好機であるとも考えられます。是非とも臆することなく、夢と希望を胸に秘めて、今の思いを忘れずに前向きに明るく社会人としてのスタートを切っていただきたいと思います。

長谷工グループは今年で創業７３年になりますが、約４０年前からマンション建設及びその周辺事業を中心に事業活動を行ってきた特色あるゼネコンです。これまでに累計約４８万戸のマンションを建設してきました。この数は日本の分譲マンションストックの約１割に相当するものであり、マンションというひとつの居住形態を広く普及する役割を果たしてきました。同時に、常に業界に先駆けた技術開発を行い、広く普及させ、それをマンションの標準にさせるという時代の開拓者としての社会的役割を果たしてまいりました。現在は日本で初めてとなる長期優良住宅認定マンションを東西同時に２つのプロジェクトで取り組んでおります。その時代における新しいものに積極的に挑戦し結果を出してきた会社・グループのことを、新入社員の皆さんはまずはしっかり勉強して理解してください。そして自分の会社に自信とプライドを持っていただきたいと思います。

長谷工グループは「いい暮らしを、創る。住まいのオンリーワングループ」として、お客様に「安全・安心で快適な住まいの場を提供する」ことで社会に貢献しています。そしてこれからは「長谷工ブランド」として、それを確かなものにしていこうとしています。そのためには、営業、技術、管理などの各部門、グループ各社の求心力、連携が大切です。その源泉となるのが「人」です。人が働き、汗を流して初めていい「ものづくり」ができます。各部門、各人がそれぞれの役割を担い、土地情報の収集、企画・設計、施工、販売、管理まで一連の流れが繋がることで、お客様にいいものをお届けすることができます。

人は一人では何も出来ません。誰か一人が手を抜いてもうまくいかなくなります。一人ひとりが確実にその責任を果たしながら、お互いに協力し合うことが「長谷工のものづくり」なのです。

新入社員の皆さんも、早くこの一翼を担う人材となってください。職場の上司や先輩の良い面を学び、自分の会社を好きになってください。そこから成長が始まると思います。皆さんが一日も早く成長し活躍されることを期待しております。共に頑張りましょう。